



親子自然ウォッチング 2012

わんぱく遊び隊通信

No. 118 2013年3月30日 発行

尻すべりと森の手作りアスレチックで遊ぼう！真駒内公園(南区)

2013年3月16日(土曜日) 天気 ゆき

予定していた9日は暴風雪！危ないと判断し、16日に延期しました。16日も雪でしたが、元気いっぱい冬ならではのあそびを楽しみました！

何でもバスケット



準備運動も、しっかりね！

そりすべり



雪の上歩きにくい！！

二人乗り！



まずは低い坂でソリ滑り＆尻すべり！雪がぐさぐさで、はじめはすべりにくかったです。

森の急斜面も登ったよ、



今回活躍したソリは、スノースレド

大きな坂ですべろう！



森を登って、大きな坂に到着！すべるとドンドン雪が固まって、よくすべるコースになりました。

一番遠くまですべる！



いつの間にか、一番遠くのくぼみに入る競技に！優勝2人お疲れ様



雪のかたぬき



雪のケーキ

スコップやバケツなどを使って、雪で形をつくるコーナーです。

何つくろう

ブランコ



雪のわたあめ

木のブランコだよ、



つなわり

バランス上手でしょ

ロープをうまく木にかけて、いろんなアスレチックができました！

あみのぼり



のぼれた



のぼり 疲れたよ～



木のぼり！

いえーいのぼった

木のぼりも、ロープではごみみたいに簡単にのぼれるものと、ハーネスをつけて安全確保して、よじ登るものもありました。



一番高いぞ！

クライマーみたい

「春の雪」 本当に長い冬でしたが、春が近づいてきましたね。実はこの季節、森や山をいちばん自由に歩ける季節なのです。積もった雪はかたくなって、ツボ足(カンジキなどを履かないこと)でも冬のようにぬかることはありません。夏にはヤブで歩けない場所も、まだ一面の雪の原ですからどこでも行けます。この時期のかたく締まった雪のことを「堅雪(かたゆき)」といいます。

森に入ってみましょう。樹木のまわりだけドーナツのように雪がとけています。木の幹は雪よりも黒っぽいので、太陽の熱を吸収してあたたまり、だんだんとまわりの雪をとかしてゆくのです。これを「根開き(ねひらき、ねあき)」というそうです。自由に歩ける春の森を楽しみましょう。コラム しまちゃん



発行・お問合せ 自然ウォッチングセンター

〒062-0922 札幌市豊平区中の島2条3丁目6-9カサデューク中の島 52-102号 Tel: 011-823-2850 Fax: 011-823-2851
E-mail: wanpakuasobitai@tea.ocn.ne.jp URL: http://homepage2.nifty.com/watching/ 今回の通信編集: おひょう

後援: 札幌市教育委員会 / この活動は、子どもゆめ基金(独立行政法人 国立青少年教育振興機構)の助成金交付を受けて行うものです。